

コロナ起源解明へ 情報提供を求める WHO に中国が反論「病例や検査結果を隠したことは一度もない」

4/9(日) 11:12 配信 ABEMA TIMS



[https://abema.tv/video/episode/89-](https://abema.tv/video/episode/89-93_s54_p8869?utm_medium=web&utm_source=abematimes&utm_campaign=times_yahoo)

[93_s54_p8869?utm_medium=web&utm_source=abematimes&utm_campaign=times_yahoo](https://abema.tv/video/episode/89-93_s54_p8869?utm_medium=web&utm_source=abematimes&utm_campaign=times_yahoo)

新型コロナウイルスの起源を解明するため WHO（＝世界保健機関）が中国に情報提供を求めていることに対し、中国当局が反論した。

【映像】コロナ起源解明へ WHO に中国反論

WHO のテドロス事務局長は 6 日、新型コロナの起源解明のため「中国のすべての情報にアクセスできなければ、すべての仮説を検証できない」と、さらなる情報提供を求めた。

これに対し中国当局は 8 日、「すべての情報を提供してきたし、病例や検査結果を隠したことは一度もない」と反論した。さらに「WHO は科学的で公正な立場に戻り、起源の問題を政治化してはならない」と、けん制している。

また、武漢の海鮮市場の動物から新型コロナが広がった可能性について、「感染はヒトからのものだ」と否定した。(ANN ニュース)

中国、コロナ起源巡り WHO 批判 「武漢に注目するな」 4/8(土) 18:29 配信共同

【北京共同】中国疾病予防コントロールセンターの沈洪兵主任は 8 日に記者会見を開き、新型コロナウイルスの起源解明に関して世界保健機関（WHO）が中国による情報提供不足を指摘したことについて「起源調査の政治化だ。中国の科学界は容認しない」と反発した。同センターの周蕾研究員も「(起源解明で) 武漢に注目し続けるべきではない」と強調した。沈氏は「中国は把握している関連資料を全て提供してきた。いかなる症例、サンプル、検査、分析結果も隠していない」と主張した。WHO の国際調査団が湖北省武漢を訪問した際の中国側担当者だった周氏は、起源の可能性のある他国にも調査を広げるべきだと主張した。